



南台 校長室だより

令和3年度

No. 81

校舎移転・始業式・第5回入学式ご報告 ～新天地で迎える新年度～



＜大変お世話になった旧校舎＞



＜令和3年4月1日から過ごす新たな校舎＞

3月末に学校の機能を現在の地に移し、3月29日から私たち教職員は現校舎に出勤していました。教職員の異動もある中で片付け作業と新年度準備を進め、4月6日を迎えました。子供たちは元気よくはりきって登校してきました。7時半には北側の門で待っている子もいて、早すぎるけれど、前向きさも感じました。交通安全週間も始まり、登下校をPTAの方に加えて、町会の方々が見守って下さっています。保護者の方と一緒に登校する子もたくさんいました。ありがとうございます。

たくさんの方に「あいさつ」の機会があります。また、「安全」はどんなに見守ってもらっていても、自分の目の確認が大事です。「あいさつ」で人から見守られていることを感じつつ、自ら「安全」を守る子供に育てて欲しいです。「あいさつ」と「安全」をつなげていきましょう。

始業式、校庭に並びました。昨年度、ほとんどこのような形での集合はできませんでしたが、そんな中でもしっかりやろうという前向きさと新年度という節目ではりきっている顔つきの子供がたくさんいました。

入学式では1年生はしっかりした態度で参加していました。立派な態度でした。これからの学校生活、わくわくドキドキして欲しいと思います。6年生の仕事もたくさんありました。1年生のお世話をする…案内する。会場を準備する…片付ける。ということを考えてやっていた6年生の姿がありました。その姿にも感激しました。6年生はオンラインで別室から参加、代表1名が会場参加でした。

はりきっている子供たちの始業式、入学式の様子を写真と6年生の代表の言葉でお伝えします。



<始業式 6年児童代表の言葉>

あいさつの理由

私は去年がんばってできるようになったことがあります。

去年、5年生で特にがんばったのはあいさつです。学校では、朝に門で会った人だけではなく教室移動の時、休み時間に廊下を歩いている時にも通りすがった人に自分からあいさつができるようになりました。

4年生の時は、相手にあいさつを先にされてからあいさつをしていました。ろう下で会った人には、ほとんどあいさつをしていませんでした。その時は、あいさつをしていいことはあるのかなと思っていました。

ですが、5年生になってから、あいさつをして気付いたことがあります。それは、あいさつをする理由です。教室移動の時、ろう下を歩いている、人とすれちがったのに、あいさつをしていなくて、先生に注意されたので次にろう下ですれちがった時、あいさつを試してみました。すると、すれちがった人は笑顔であいさつを返してくれました。その時、私はあいさつをしたらとても気持ちがいいことに気付きました。それからは、ろう下で人と会ったら自分からたくさんあいさつをしました。あいさつをする理由に気付くことができよかったです。

私は6年生になりました。学校の最高学年の6年生があいさつをしていれば、自然に全校があいさつ上手になると思うので、これからもあいさつを続けていきます。あいさつをした時の気持ちは、あいさつをしなれば分かりません。なので、みなさんも人と会ったら笑顔で元気にあいさつをしてみてください。

(6年児童)

<入学式第6学年歓迎の言葉>

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ぼく達はみなさんが入学してくることをとても楽しみに待っていました。みんなにお願いが3つあります。

1つ目は、元気に学校に来て下さい。学校は楽しい所です。授業では、友達と一緒に勉強できるし、休み時間には友達と一緒に楽しく遊ぶことができます。

2つ目は、分からないことや困ったことがあったら、ぼくたちに何でも聞いて下さい。南台小学校のみんなはやさしいのでいつでも助けてくれます。

3つ目は、何でも楽しんでやって下さい。授業では国語や算数以外にも図工や音楽などもあり、授業以外に運動会やたてわり班活動もあるので、全力で楽しんでください。

今日から始まる学校生活は楽しいことがたくさん待っています。休み時間には、一緒に遊んで名前を覚えて仲良くなりましょう。毎日学校に来るのが楽しみにするように応援します。ぼくたちと、明るい学校生活を送りましょう。

(6年児童)

そして2日目、教室の様子は…

2日目もはりきって子供たちは登校してきました。が、新しく使う校舎なので、分からないこともたくさんありました。

ひとつひとつ並ぶ場所、昇降口等覚えながらニコニコしていました。6年生の南台太鼓で入室しました。新しい教科書を取りに行きながら、校舎内を探検のように回っている学級もありました。初めての給食、人数の多い学級は廊下も使って工夫して配膳します。どの学級も子供と先生とで楽しそうです。あっという間に1日が過ぎ、元気に下校しました。

今回の校舎移転では、準備段階から地域、保護者の方はもちろん、区教育委員会関係部署には大変お世話になりました。穏やかにスタートできました。深く感謝申し上げます。





南台 校長室だより

令和3年度

No. 82

新年度・校舎移転1ヶ月

早いもので、校舎移転からの新年度の1ヶ月が過ぎようとしています。新しい学び舎でも子供たちの元気に学ぶ姿は大変頼もしく感じています。そして、最高学年6年生を中心にはりきっている姿を大変うれしく思っています。

全校で集まることはできませんが、全校朝会や1年生を迎える会ではGoogle Meetや放送、各教室での動画視聴等で進めてきました。各々のメリットを生かして活用しています。全校朝会の冒頭で6年生のあいさつで始まり、その6年生の話をしてもらっています。今週まで3回は、「あいさつ」のことを取り上げました。「地域の方にもあいさつしよう」、「先にあいさつしよう」、「あいさつの後、お話してみよう」というようなメッセージも伝えています。また、1年生も1回目から参加しています。シルバー人材センターの朝の見守りの方や青少年育成南中野地区委員会の方も来校し、放送室から朝会の登場してもらっています。同時に毎週の生活目標では、新しい校舎の使い方や約束等を覚えるように内容を設定して、継続して指導に当たっています。

1年生を迎える会では、入学式の2年生のメッセージビデオ、6年生による学校の約束やあいさつのお手本を見せるビデオも登場、1年生からのお礼のビデオもあり、最後にみんなで歌を口ずさむことができました。各教室からの参加でしたが、一体感も生まれていました。

この間、引き取り訓練や旧校舎見学会も実施しましたが、ご協力いただき感謝申し上げます。1、2年生の学校たんけん、交通安全教室、3年生のはたらく消防の写生会、南中野中とのあいさつ運動等は予定通り実施できました。4年生以上は校外学習の準備も進めています。5、6年生は移動教室です。担任の先生が実地踏査の間、自分たちでしっかり過ごそうとする姿が印象的でした。

新しく過ごす場所なので、過ごしてみて分かることもあり、約束やきまり、そして施設も様々見直しをしています。例えば、校庭も体育館も屋上も休み時間に遊べるようにしていますが、その約束をどう守って子供が動きやすいようにするか等です。常に工夫改善していくことが必要ですが、「子供にとって」という視点で進めています。



朝、下校のシルバー人材センターの見守り場所

地域の方、保護者の方から様々な登校時の情報をいただきました。あいさつのこと、歩き方のこと、工事のこと等多岐に渡ります。その中で、南台商店街入口にも見守りが必要だと考えています。6月から朝の時間に配置できるよう調整を進めます。5月6、7日は教員が様子を見に行くとともにPTA運営委員の方から5月中は有志を募っていただく予定です。その間にシフトを調整していきます。様々な情報をありがとうございました。



南台 校長室だより

令和3年度

No. 83

~HPにはカラー版を掲載しています~

校舎の力・人のつながりの力

連休が明け、子供たちの声が戻ってきました。少し時間が空いてしまいましたが、「旧校舎見学会」と「離任式」についてお伝えします。

4月17日(土)の午後、延期していた旧校舎見学会を行いました。残念ながら、児童の見学はできませんでしたが、卒業生、地域の方、保護者の方、旧教職員も含めてたくさんの方がいらっしゃいました。「校舎の思い出プロジェクト」の児童の描いた絵も十分見ていただけたと思います。(お子様から自分の描いた絵の場所を聞いて見にいらした方もたくさんいました。)図書ボランティアの方が作成した「ありがとう」の掲示もこの日まで残しておくことができました。卒業生にとっては思い出多き校舎に入る最後の機会でした。今年、二十歳を迎えた卒業生は自分たちで保存していたタイムカプセルを開け、当時のことを思い出していました。

開催に当たり、受付等をPTA運営委員の皆様、校舎内の清掃を図書ボランティア、図工ボランティアの保護者の皆様にお手伝いいただきました。また、区教育委員会子ども教育施設課の方々も準備と当日の校舎管理をしていただきました。この力添えがなければ開催は難しかったと思います。大変ありがたく思っています。

見学会の様子を見ると、思い出話に花が咲き、各々の方がその時その時過ごした思い出をお話しされている様子も見られました。お世話になった思い出多き旧校舎が人と人とをつなげていることに触れ、改めて校舎の持つ力も感じました。

5月17日に1, 2年生が遠足の代わりとして生活科学習で旧校舎に出かけます。この学習が旧校舎への最後の訪問になります。



4月23日(金)には、離任式を行いました。昨年度は7月になってから「先生とのお別れの会」としての実施でした。今年度は予定通り実施できてよかったです。副校長先生と3人の担任の先生が出席されました。教室と多目的室をオンラインでつないでの式でしたが、カメラに向かって子供たちに語りかける先生方、教室のTV画面をしっかりと見つめて先生たちからのメッセージを受け止める子供たちの姿がありました。「りにんしきのうた」も「校歌」も思わず声が大きくなってしまいそうな心のこもった式でした。式後に特にかかわりのあった学年学級の教室を個々に訪問、今度は直接お話することもできました。

帰り際に校庭や廊下で個々、お話する子もたくさんいました。「先生、さようなら」「さようなら」と玄関から校門に行くまで何度も何度も振り返って手を振る子とそれを最後まで同じように手を振って見送る先生の様子を見ながら、人のつながりの力や出会いと別れの大切さを感じました。



7町会自治会合同防災訓練

8日(土)の7町会自治会合同防災訓練は規模を縮小して大人の訓練のみ実施予定です。コロナ禍であっても防災への備えは必要です。校舎を移転していますので、防災倉庫の確認、コロナ感染症対応にゾーニングの確認、コロナ対策で新たに配備された布製間仕切り、バーナーの点火訓練等、大人が知り、身に付けておくための訓練です。既に参加票をいただいておりますが、体調管理と感染症予防対応を行い、無理なくご参加ください。



南台 校長室だより

令和3年度

No. 84

~HPにはカラー版を掲載しています~

i P a d 配布開始~ご家庭での約束事を

国のG I G Aスクール構想を受け、中野区で予算化された児童一人一台のi P a dの配布を本日より始めました。承諾書等のご協力もありがとうございました。校舎移転の中でしたが、お伝えしていた日に配布が開始できてよかったです(ホッとしています)。これです。万が一の学校休業にも何とか備えることができました。

新しいアカウントの設定も1~4年生までは教職員が行いましたが、5, 6年生は児童自身が学習も兼ねて行います。学年学級によって持ち帰る日は異なります。発達段階に応じて基本的な操作(カメラ機能等)と情報モラルにかかわる指導を行っています。

保護者の皆様には、これまでの配布資料に沿って、使い方や活用の仕方、ルール等をご家庭でも指導ください。「学習用」としての児童への配布です。活用の用途等も含めて十分ご留意され、ご家庭での使い方の約束事も話し合ってください。

昨年度は6年生にP Cと共にルーターの貸し出しがありました。本年度はありません。W i - F i環境はご家庭でも整えていただく必要があります。(本年度から就学援助費にもオンライン通信学習費が上乗せされています。)ご対応をお願いします。

配布によって、オンライン学習の環境が全て整うわけではありません。持ち運びや学校での置き場所等も含めて、必要な場面で活用する中で、わたしたち教職員もそのメリット、デメリット(効用)を見分けながら、まずは学習の道具として子供たちにとってよりよいものになるよう、工夫改善を進めていきます。

中野サンモールに「南台小のこいのぼり」

遅くなってしまいましたが、4年生が3年生の時に図工の学習で作した「南台小のこいのぼり」が中野サンモールに泳いでいました。事前に詳しくお伝えできず申し訳なく思います。

昨年度は緊急事態宣言での学校休業の中でしたが、元気に泳いでいて「見に行くことはできなくとも」とお伝えしました。その時に味わっていた状況を思い出すと今、学校に子供たちが通って来られることはわたしたちにもとても幸せなことで、大きな喜びを感じています。

「南台小のこいのぼり」は写真で紹介しますが、学校に戻ってくるのがあれば、端午の節句の時期は過ぎていますが、作品として展示し、見ていただこうと考えています。



登下校への対応~多田会館前

No. 82でお伝えした登下校への対応について、連休明け2日間、P T A運営委員の方と登校時間帯に現地の様子を確認をしました。商店街に出るいくつかの箇所の中で多田会館の前の交差点に見守りが必要という確認ができました。学校で6月からのシルバー人材センターの方の立ち番の調整をしています。P T Aからの呼びかけで5月中は保護者の方のボランティアでの見守りも確保できました。ありがとうございます。6日の全校朝会では、改めて交通安全を進める一番のことは、まず約束ごとをしっかりと守り、自分の目で確認することと指導しています。今後も継続していきます。ご家庭でもお願いします。

※緊急事態宣言が延長されました。お困りのことや相談したいこと等ありましたら学級担任までお申し出ください。

南台 校長室だより

6年社会科見学～国会・参議院体験

※「南台の顔」6年生の成長が楽しみです

緊急事態宣言下であっても校外学習は徒歩、または貸切バスでの移動という区の方針は昨年度と同様です。6年生が社会科見学で国会見学そして参議院での体験プログラムに参加しました。江戸東京博物館も予定していたのですが、残念ながら休館となり、その分は車窓からの官公庁巡りです。ここまで様々な想定の中で実施計画を練っていて、この先の移動教室等の行事も考えての実施、学習を止めない方策でもあります。

人数制限のため、1組が午前、2組が午後の体験プログラムなので時間差の別行程での実施です。わたしは1組と同行しました。たくさんの下級生、先生方に見送られて出発、中野通りでスムーズにバス乗車しました。バスの運転手さんも言っていたのですが、小学生としては珍しく石川さゆりの「津軽海峡冬景色」やクィーンの「伝説のチャンピオン」が流れる車内もなごやかに過ごし、国会に到着しました。

まず、はじめに参議院の体験プログラムです。本校1学級単独で、国家公安委員会と本会議の体験でした。議長、委員長、大臣役等各学級それぞれ10人ほどが体験しました。進行役の方が「応援の拍手をしましょう」と投げかけると最終的に席に着くまで拍手が途絶えることがありませんでした。貴重な体験学習でした。

続いて、実際の本会議場も含め参議院の見学です。これも傍聴席に貸切りで座り、全ての説明を聞いて見学することができました。最後は小雨での記念撮影になりましたが、みんなで写ることができました。

憲政記念館では屋根のあるところで食事を上手にとりました。1組が食事を終える頃に2組が到着、昼食場所を交代してお別れしました。最高裁判所や皇居のお堀を歩いて見に行きました。その後の官公庁等見学では、バスで官公庁街を二回りしました。外務省、財



務省、経済産業省、農林水産省、総務省、警視庁、法務省、桜田門…とバス車内からの案内の中で進みます。2廻り目は覚えているかどうかの確認です。さすが子供たち…よく覚えていました。その後、武道館、半蔵門、千鳥ヶ淵等を巡って学校に戻りました。

6年生は「南台の顔」です。しっかり学ぶ姿に頼もしさを感じました。一方で、更に「自ら」、「進んで」という点での向上が求められると思います。日常の学校生活で力を付け、その発揮の場である日光丸沼移動教室まで2か月弱、6年生の成長と活躍が楽しみです。

多田会館前の歩き方<登下校>

登校時の見守り場所に多田会館前を加え、5か所にする方向で調整が進んでいます。PTA運営委員の方の呼びかけで5月中は保護者有志の方が立って下さっています。道路を渡るルートについてPTA運営委員の方や地域の方と検討し、別紙のようにまとめました。既に学校では各学級と全校朝会で指導しています。ご家庭でも確認をお願いします。